

## 教員公募情報

- 1 講座等名 教育発達専攻
- 2 採用予定職名及び人員 教授，准教授又は講師 1名
- 3 専門分野 学 部 教育方法学  
大学院 教育内容・方法論
- 4 資格
  - ・博士または修士の学位を有する方，またはそれと同等の研究業績を有する方
  - ・大学院修士課程において，大学院生の研究指導または研究指導補助ができる方
- 5 年齢 特に問わない。（ただし，本学における大学教員の定年は65歳である。）
- 6 担当予定授業科目 学 部 「教育課程と教育方法」，「道徳の指導法」，「教育実地研究」，  
その他大学が必要とする科目  
大学院 「教育内容・方法特論」，「教育内容・方法特別演習」，  
「教育実践研究（教授として採用する場合）」，その他大学が必要とする科目
- 7 採用予定年月日 平成26年 4月 1日
- 8 公募締切日 平成25年10月15日（火）必着
- 9 提出書類
  - (1) 著書，学術論文等（研究業績書に記載した全ての著書，学術論文等の現物，  
抜刷，又はコピー） 各1部  
※コピーの場合は奥付を付けてください。
  - (2) 上記著書，学術論文等の中から主要業績5点についての400字程度の概要 各1部
  - (3) 経歴書（北海道教育大学教員選考規則別記様式第4号） 1部
  - (4) 研究業績書（同規則別記様式第5号） 1部  
※様式中の〈「研究業績書」記載上の留意事項〉を参照して下さい。
  - (5) 教育上の実績（同規則別記様式第6号） 1部
  - (6) 管理運営に関わる貢献（同規則別記様式第7号） 1部  
※前職及び現職がない方は提出不要です。
  - (7) 社会的活動に関わる貢献（同規則別記様式第8号） 1部
  - (8) 学校教育を中心とした教育への深い理解と関心（同規則別記様式第9号） 1部
  - (9) 主要担当予定科目の授業計画（同規則別記様式第10号） 各1部  
（ただし，主要担当予定科目とは，学部については「教育課程と教育方法」，  
「道徳の指導法」，「教育実地研究」の3科目，大学院については「教育内  
容・方法特論」の1科目とします）
  - (10) 語学力（英語）に関する質問事項 1部  
※語学力の参考とします。
  - (11) 応募者の連絡先（氏名，電話番号，携帯電話番号及びE-mailアドレス）  
（A4版用紙使用。書式は自由。） 1部

※本公募については、JREC-IN（研究者人材データベース）（<http://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>）にも掲載しております。様式は、<http://www.asa.hokkyodai.ac.jp>からもダウンロード可能です。様式をダウンロードできない場合は、北海道教育大学事務局旭川校室総務グループへお問い合わせ願います。提出書類の様式を電子メールで送付します。

（TEL 0166-59-1206 E-mail [asa-somu@j.hokkyodai.ac.jp](mailto:asa-somu@j.hokkyodai.ac.jp)）

#### 10 応募書類提出先及び問い合わせ先

提出先 〒070-8621 北海道旭川市北門町9丁目  
北海道教育大学副学長（旭川校担当）阿部 修 宛

内容に関する 〒070-8621 北海道旭川市北門町9丁目  
問い合わせ先 北海道教育大学旭川校教育発達専攻  
選考委員会委員長 二井 仁美  
E-mail：[nii.hitomi@a.hokkyodai.ac.jp](mailto:nii.hitomi@a.hokkyodai.ac.jp)  
電 話：0166-59-1321

給与に関する 北海道教育大学事務局総務部人事課人材開発グループ  
問い合わせ先 E-mail：[s-jinzai@j.hokkyodai.ac.jp](mailto:s-jinzai@j.hokkyodai.ac.jp)  
電 話：011-778-0215, 0216

#### 11 公募書類の配布先

JREC-IN、本学ホームページ、日本教育学会、日本教育方法学会、日本道德教育学会、日本カリキュラム学会、日本教師教育学会

#### 12 その他

- (1) 提出書類は「書留」とし、表に「教員公募（教育方法学）関係書類在中」と朱書きしてください。
- (2) 選考結果については、副学長から直接本人宛に連絡します。
- (3) 提出された著書、学術論文等は審査終了後返却します。
- (4) 候補者については面接を行います。その際の旅費等は支給されませんので、あらかじめご了承ください。  
また、採用候補者として選考された応募者については、別途、本学役員による面接を実施します。詳細については、後日連絡します。
- (5) 本学は、男女共同参画に配慮しており、女性の積極的な応募を期待しています。
- (6) 本学は、主として学校教員の養成に責任を負う大学であり、学校教員の養成及び学校教育の研究に意欲がある方及び地域の教育活動に関心のある方の応募を期待しています。
- (7) 必要に応じて、他のキャンパスの授業を担当することがあります。
- (8) 大学の運営状況の変化等により、主たる勤務地が変更になる場合があります。
- (9) 提出書類に含まれる個人情報については、選考及び採用以外の目的には使用いたしません。
- (10) 旭川市あるいはその近郊に居住していただくことになります。